第3回 岐南町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事録（要旨）

日 時 : 令和6年12月23日(月) 9:30~11:00

場 所 : 岐南町役場4階 会議室4-1

出席委員: 益川浩一、丹羽貴彦、子安宗俊、樋口史子、櫻井明、松原俊喬、岩砂典子、
松原恵美、傍島敬隆、野原弘康

事務局 : 安田悟(総合政策部長)、摂田真広(総合政策課長)、総合政策課員 2名
アドバイザー(株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所) 1名

1 会長あいさつ

- ・数値目標及びKPIと、SDGsについて審議いただきたい。

2 議題

① 岐南町地方創生総合戦略(第3期)における数値目標及びKPIについて

(事務局)

- ・基本目標の考え方や基本目標に関連する施策、基本目標ごとの数値目標と重要業績評価指標(KPI)を説明した。

(会長)

- ・基本目標ごとに説明と質疑応答をしながら進めていきたい。

【基本目標1「こどもが笑顔で育つまち」の数値目標及びKPIについて】

(委員意見)

- ・「子どもの居場所の施設数」が基準値は1か所となっているが、小学校区が3校区であるのに、目標値はなぜ4か所なのか。

→ (事務局)

- ・3小学校区に、今実施している1か所を加えて4か所を想定している。

(委員意見)

- ・小学生の居場所づくりについて、今実施している場所が北小学校区であるため、東小学校区や西小学校区にはなかなか浸透していないと感じる。どのように周知していくか考える必要がある。

- ・子育てサロンでは、最近、育休を取る父親の利用が増えてきており、全体の利用人数も増えてきている。

→ (事務局)

- ・親の就業にかかわらず、普段遊んでいる友達と遊べる場所ではあるが、現在のほほえみ会館では北小学校区で一部の児童だけになるので、東小学校区の児童が増えている中で他の小学校区にも広げていくことが今後の課題である。

(委員意見)

- ・ほほえみ会館の子どもの居場所は、非常に人気があり、今後、各小学校区に最低1か所は必要だと考える。

- ・数字で表せる部分は指標になるが、指標にならないものもあるので、記載にあるものがすべ

てとは考えず進めてほしい。

(会長)

- ・数値目標やKPIを目指して施策を進めていくことは行政として必要だが、質や具体的な取組にもしっかりと目配せしながら、進捗の確認や施策の新たな展開を考えていく視点を持って進めてほしい。

【基本目標2「多様な夢が実現するまち」の数値目標及びKPIについて】

(委員意見)

- ・施策2の「障害者相談窓口の利用者数」という指標について、岐南町役場での相談なのか、岐南町が委託している基幹相談事業所の相談を含むのか、就労に限った相談件数なのか教えてほしい。

→ (事務局)

- ・相談件数は、委託相談事業所、基幹相談支援事業所、就労の委託など、町が契約している民間、社会福祉法人で実際に相談を受けた件数である。
- ・岐南町役場の福祉課の窓口で受けた相談件数は含めていない。

(委員意見)

- ・引きこもりの方や相談窓口に行けない方をどのように支えて、住みやすくしていくかの視点で考えると、相談件数は少ないように思った。

→ (事務局)

- ・日々、福祉課の窓口で相談を受けている件数を合わせれば飛躍的に数は増えるが、相談の種類が多岐にわたることもあり、件数を把握していない。
- ・窓口の相談件数が含まれていないので、実績としては少なく見えると思う。

(委員意見)

- ・女性活躍の推進が企業でも課題になっている中、女性が長期で育児休業を取ることによる、会社の生産性への影響が大きいため、企業内の保育所などの要請はしているが、すぐに対応するのは難しい状況である。

→ (事務局)

- ・行政として、子どもを安心して預けられる居場所づくりに取り組んでいく。
- ・乳児等通園支援制度や子どもの居場所づくりを進めており、保護者の就労の有無や理由を問わず、施設やサービスを利用できる制度を通じて、子育てのために仕事から離れている方が短時間でも仕事ができ、仕事と子育ての両立ができるようになる。

(委員意見)

- ・商工会員数について、岐南町の事業所数が大体 1,500~1,600 社あったと思うが、その中で会員数は 2023 年度 897 社と比較的少ない。
- ・子育て支援や女性活躍、職場環境の改善などに対して行政からの支援があるといいのだろうか。
- ・商工会議所の会員数が減ってきているのは岐南町だけでなく、岐阜県内の会員数も減ってきている。
- ・生涯学習について、参加人数を出すのは非常に難しいものもあると思うが、スポーツ大会で何人参加など、実数の評価を入れてもいいのではないか。

→ (事務局)

- ・商工会の入会メリットは、商工会も知恵を絞っていると思う。

- ・労働力の確保のために、限られた人数の中での生産性の向上と、高齢者や女性など対象を広げるという2つの大きい視点があると認識している。
- ・具体的な取組の提案があれば協議していきたいと考えているので、連携してこの町のにぎわいづくり、商工振興に努めたい。

【基本目標3「つながる安心安全なまち」の数値目標及びKPIについて】

(委員意見)

- ・コミュニティタクシーの一人当たりの運行経費が2023年は1,009円で、目標値のほうが下がっているがなぜか。

→(事務局)

- ・同じ時間に複数の方にご利用いただくことで、1便当たりの単価が下がり、より効率的な運行ができることを目標値とした。

(委員意見)

- ・闇バイトなど凶悪な犯罪が増える中、防犯カメラの設置予定台数が22台となっている。
- ・安全なまちづくりをするには、極端に言えば各家庭にも防犯カメラを付けていただくのがいいと思う。補助金を出してもらうなどして増やしていくと、安全なまちになってきたというイメージがつけられると思う。今後考えていただきたい。

→(事務局)

- ・防犯カメラ等の数値目標は、今後、進捗の中で必要があれば見直していきたい。
- ・予算の執行状況に合わせて、目標を上を設定することも考えたい。

【基本目標4「ずっと住んでいたいまち」の数値目標及びKPIについて】

(委員意見)

- ・施策3「環境保全」では、細かい水切りネットなどの対策を協力的にやったほうがいい。
- ・定住化していただくために、住み続けたいと思ってもらえるような施策をすることが大事である。
- ・KPIとして出てこないソフト事業を含め、もっと活発にやっていきたい。
- ・オンライン化について、来年2月から住民票等のコンビニ交付も始める。
- ・LINEやSNSを活用して岐南町をPRし、住んでいてよかったと思っただけのような施策を実施していきたい。

② 岐南町地方創生総合戦略(第3期)とSDGsの関係について

(事務局)

- ・各施策とSDGsの関係性について、関連の有無を一覧表にまとめたものを説明した。

(委員意見)

- ・気候変動や脱炭素に関わる項目は、町の施策との関連が多くあると思うので、施策とSDGsの関係を改めて見直してみてもどうか。

(会長)

- ・ゼロカーボン等については非常に大きな国際的な課題でもあり、地域の課題でもあるので、事務局で気候変動等の環境については改めて検討していただきたい。

3 その他

(事務局)

- ・パブリックコメントは令和7年1月7日（火）～1月31日（金）までを予定。ホームページと広報紙1月号で周知していく。
- ・第4回審議会2月14日（金）9:30～10:30 パブリックコメントの結果報告予定。

以上